

全校朝会の話

皆さん、おはようございます。

最近のきらりを紹介します。

何といってもとても素敵な「6年生を送る会」ができたことです。

5年生の皆さんが6年生が座る椅子を体育館に並べたり、当日の司会、はじめの言葉、おわりの言葉、ゲームコーナー、「6年生感謝ウィーク」の動画再生を担当したりしてとても素敵な会になりました。

6年生の皆さんに感謝の気持ちが伝わったことと思います。6年生の皆さんは「あいさつ運動」に取り組んでくれました。それに加えて「情熱大陸」の演奏の動画を作成してくれました。そして、ニューススポーツ体験会も催してくれるそうです。楽しみです。

さて、今日は「3・11を忘れない」について話します。

東日本大震災から10年が経ちました。低学年の皆さんはまだ生まれていませんでした。高学年の皆さんも小さくてあまり覚えていないかもしれません。

10年前の3月11日午後2時46分、東北地方太平洋沖で私たちが経験したことのない大きな地震が発生し、広範囲にわたって津波も起きて、多くの尊い命が奪われました。

この週末にテレビで10年前の様子や復興の様子などが放映されていました。見た人もいないのでしょうか。

「まず自分の命を守り、次に身近な人を助け、さらに地域に貢献できる人になるために」という意図で防災教育補助資料「3・11を忘れない」ができました。

「3・11を忘れない」この言葉は被災された地域にだけあてはまるものではありません。私たちの住む東京でも、近い将来、首都圏火型地震が発生すると言われています。

その時に備えて、小学生の皆さんにできることは何でしょうか。

その一つは、毎月の避難訓練を真剣に行うことや、地域の防災訓練、消防署の体験等に積極的に参加することが大切です。

二つ目は、普段の生活において、小学生としてやるべきことをきちんと行うことが必要です。学級の係や当番、毎日の掃除や身の回りの整理整頓をきちんとするなど、日常の基本をしっかりと身に付けておくことが大切です。

また、委員会やクラブ活動で友達と協力し、助け合って取り組むこと、それが、いざ災害が発生したときに、必ず役に立つ力になります。

三つめは、この「3・11を忘れない」をもとに、地震などの災害から自分の身を守るための知識や安全な行動について学ぶことです。

東京で学ぶ皆さんも東日本大震災の記憶を忘れず、地震などの災害が発生した時に備え、学習を深めていきましょう。

東京都は、緊急事態宣言が3月21日まで延長されました。今週もマスク着用、正しい手洗い、三密回避を守って、コロナにはくれぐれも気を付けて頑張りましょう。

表彰(3月8日)

そろばんで頑張った6人が、調布市教育委員会から表彰されました。

おめでとうございます。

よく頑張りました。

日頃の努力が認められてよかったです。これからも頑張ってください。

